

今月のARは
四日市の特産品「トマト」と
四日市の祭り「お諏訪おどり」です。
見方は、13ページの「広報紙で動画を見よう」を
ご覧ください。



特集 災害から
命を守るために

表紙「きらめく四日市人」
春のワクワクふれあいまつり2015

表紙ごぼれ話は13ページをご覧ください。

災害から命を守るために

「いつ起こってもおかしくない」といわれる大規模地震。夏にかけて発生が心配される、台風やゲリラ豪雨による風水害。こうした災害が発生した場合、あなたは自身や家族の命をどう守りますか。また、お住まいの地域内でどう助け合いますか。今回の特集では、災害から命を守るために必要な自助、共助とそれを支える市の取り組みについて紹介します。



自助

災害発生時にはまず身を守り、危険が迫っている場合は適切に避難しましょう。

地震に対しては

「家屋の耐震対策」、「部屋の中の安全対策」が基本です。



危機管理室
こがいと
小垣内大介



家具は固定するだけでなく、寝室などの部屋の入口付近に大きな家具を置かないなど、配置にも工夫しましょう。

風水害・津波に対しては

自宅・職場・学校の浸水予測、土砂災害の危険箇所、避難所の場所などを「防災マップ」(平成17年3月に全戸配布)で確認しておきましょう。



危機管理室(市役所6階)やお近くの地区市民センターにあります。または上記のQRコードからご覧いただけます。



また、津波の発生を想定し、どう避難すればよいかを「津波避難マップ」(平成27年3月に全戸配布)で確認しておきましょう。(詳しくは、6・7ページをご覧ください)

家族への連絡方法を確認

避難場所や避難経路、NTTの災害用伝言ダイヤル「171」(※)を利用した家族との連絡方法などについて確認しておきましょう。

また、非常持ち出し品や水・食料などの備蓄品を準備しておきましょう。

※災害用伝言ダイヤル「171」体験利用のご案内

- 毎月1日、15日 (0:00~24:00)
- 正月三が日 (1月1日0:00 ~ 3日24:00)
- 防災週間 (8月30日9:00~9月5日17:00)
- 防災とボランティア週間 (1月15日9:00~21日17:00)

非常持ち出し品

自宅から移動するときに、まず持ち出す最小限の必需品です。さまざまな商品が市販されており、すでに準備した人も多いかもしれませんが、人によって必要となるものは変わってきます。自分や家族にとって本当に必要なものを準備してください。

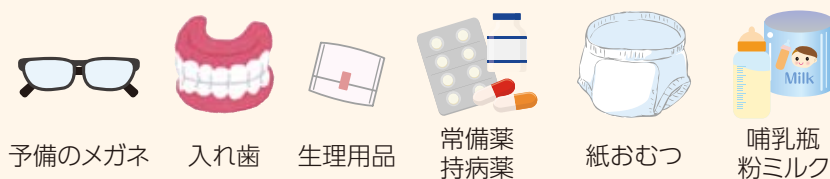
両手が使えるリュックタイプがお薦めです。避難の妨げにならないようコンパクトにまとめましょう。



一般的な持ち出し品(例)



人によって必要となるもの(例)



備蓄品は最低一週間分を

水や食料は最低一週間分を準備しておきましょう。他にも、毛布、衣類、洗面用具、カセットコンロ、食器類、筆記用具、裁縫セットなどの生活用品にも留意しましょう。

保存期限、使用期限のあるものは定期的にチェックし、入れ替えを行いましょう。



避難時は、何よりも飲料水が必要になると考えられます。また、生活用水(雑用水)は浴槽一杯分を確保しましょう。風呂の水を次に入るまで抜かずにとっておくのも一つの方法です。



共助

災害時には地域での助け合いが大きな役割を果たします。普段から地域のつながりを大切にし、助け、助けられる環境を作りましょう。

自分の地域のことを知ろう

あなたはその地域の特性をご存じですか。過去に地震や風水害の被害を受けたことがあるか、実際に災害が起きたときにどんな被害が想定されるか、どのようなルートで避難すればよいかなど、地域を知っておくことはとても大切なことです。

防災の視点から地域を見て歩く「タウンウォッチング」

地域を見て歩きながら、災害が起こったときに危険な場所や役に立つ施設などを調べることで、今まで気付かなかった地域の問題点や特徴を発見することができます。

こうして問題意識を共有することは、地域の防災力の向上につながります。



あなたは自分の地域特性をご存じですか。

過去に地震や風水害の被害を受けたことがあるか、実際

タウンウォッチングの後に地域で防災マップを作成するのも効果的です。

市では、タウンウォッチングの開催を支援しています。詳しくは、危機管理室までお問い合わせください。(☎354-8119)

共助を支える人材の育成

日ごろの防災、災害時の減災のためには、地域での助け合いが不可欠です。市では、そうした共助を支える人材を育成するため、以下の取り組みを行っています。

防災大学・ステップアップ講座

講義のほか、水防訓練やワークショップ形式の体験型の講座を開催。修了生を対象とした、地域の防災活動に継続的に取り組んでいただくためのステップアップ講座もあります。

防災・減災 女性セミナー

地域の防災・減災活動に女性の視点がなぜ大切かを学び、修了後は地域の活動に積極的に参加していただくことを目的としています。

ファミリー防災講座

子どもと保護者を対象に、ワークショップや地震体験、施設見学などを行います。

防災の知識や日ごろの備えについて、親子で楽しみながら学びます。



受講者の声



防災大学と
ステップアップ講座を受講
清水剛さん

「大きな地震は必ず来る」という危機感を持つことができました。地域の人と話をするときは、そのことを伝え、本気で取り組んでもらえるよう心掛けています。講座では成果を発表する場もあり、人に伝える際の勉強になりました。



防災大学と
女性セミナーを受講
長澤里香さん

女性なら普通に考え付くことでも、男性は気付かないことがあります。話せば理解してもらえます。女性の権利だけを主張するのではなく、同じ立場で防災・減災について意見が言い合える、そんな地域にしていきたいですね。

ファミリー防災講座を受講

山村智子さん(右)
悠真さん(中) 洗葉さん(左)



講座では、いざというときに柔軟に動くことができるのは子どもだという話が印象的でした。ワークショップや自衛隊の施設見学での資機材体験など、子どもたちも楽しく学べたようです。親子で防災についてどうするか話し合うこともできました。



防災大学と女性セミナーを受講
渡邊晴美さん

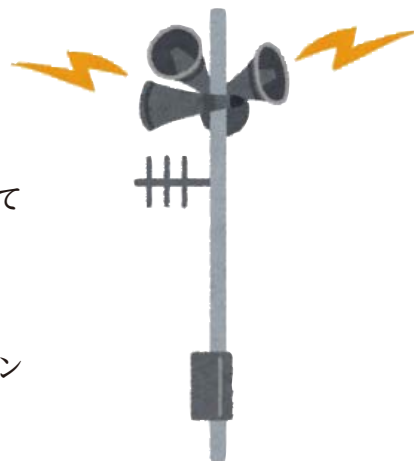
災害に備えるのは難しいことではなく、誰でもできることがたくさんあります。私は、外出時に、巾着袋に歯ブラシ・マスク・常備薬・笛・衛生用品・アルミブランケット・ウエットティッシュなどを入れて持ち歩いたりしています。こうしたちょっとしたことから興味を持ってもらえたらうれしいですね。



防災大学と
女性セミナーを受講
早川由紀子さん

学んだ内容を広く地域に伝え、男性・女性・子どもも含めて地域全体で防災・減災に取り組んでいきたいと考えています。今後は、地域の訓練にHUG(避難所運営ゲーム)を取り入れるなど提案していきたいですね。

市民の皆さんに情報を届けるために



「防災行政無線」の更新・増設を進めています

災害時に幅広く避難・災害情報を発信する防災行政無線をデジタル化して更新するとともに、スピーカーを67カ所から117カ所に増設しています。

サイレンの鳴り方が変わりました

地震や火災など災害の種類によって8パターンあった鳴り方を4パターンに見直し、何を知らせるサイレンであるかを分かりやすくしました。

大津波警報	3秒	2秒休	3秒	2秒休	3秒	音声放送	【繰り返し3回】
津波警報	5秒	6秒休	5秒	6秒休	5秒	音声放送	【繰り返し3回】
避難信号 (勧告・指示)	60秒	5秒休	60秒	5秒休	60秒	音声放送	【1回】

地区によっては、火災発生時に火災信号を鳴らすところがあります

火災信号	5秒	6秒休	5秒	6秒休	5秒	6秒休	5秒	【1回】
------	----	-----	----	-----	----	-----	----	------

問い合わせ先： ☎ 351-4004

自動電話応答で、音声放送の内容を確認することができます。
うまく聞き取れなかった場合にご利用ください。

※この他に、国の全国瞬時警報システム(J-ALERT)による緊急情報が鳴る場合があります

国民保護関係情報：国民保護サイレン(ウィーン)+音声放送【繰り返し3回】

緊急地震速報：緊急地震速報チャイム(チャランラン・チャランラン)+音声放送【繰り返し3回】

「防災メール」の登録をお願いします

気象警報や地震、津波、避難情報などを携帯電話やパソコンにメールでお届けしています。まだ登録されていない人は、この機会にぜひ、ご登録ください。

●メールでお届けする情報

気象警報

避難情報

地震情報

徘徊高齢者等情報

津波情報

防犯(安全・安心)情報

カメラ機能付き携帯電話で右のQRコードを読み取り、サイトに接続後、手順に従って登録をしてください。または下記アドレスに空メールを送ってください。

✉ t-yokkaichi-city@sg-m.jp



もうご覧になりましたか？

津波避難マップ



発生が危惧されている南海トラフ巨大地震に伴う津波避難対策の一助にさせていただくため、津波避難マップを作成し、今年3月、市内全戸に配布しました。

マップの特徴を抜粋してご紹介します。(※実際のマップを縮小して転載していますので、お手元のマップと照らし合わせて、ご確認ください)

「想定を知る」「避難を考える」など、避難行動を考える際のポイントを分かりやすく掲載してあります。発災時の避難や平常時の備えについて、家族や地域で考えてみましょう。



これまでの被害の歴史を掲載しました

四日市市が定期的に地震や津波の被害に遭っていることが分かりますね。

1944年の昭和東南海地震からすでに70年以上が経過しています。地震はいつ起こってもおかしくない状況だということを理解してください。



宝永地震(1707年)

1707年(宝永4年)10月、マグニチュード8.6規模の巨大地震が遠州灘から四国までの沖合を震源として発生しました。地震の規模は我が国最大級で、死者は5千人以上、全壊家屋5万軒以上で、壊れた堤防の合計長は800kmにも及びました。
四日市地域では、津波により海岸堤防が破壊され、家屋倒壊152軒、大破損524軒の被害が記録されています。



高知県須崎市の須崎八幡宮の神輿が、津波に流れ、伊豆の沖合まで流れ着いた

147年後

安政東海地震(1854年)

1854年(安政元年)12月、熊野沖から遠州沖、駿河湾内に至る広い海域を震源とするマグニチュード8.4の地震が発生しました。また、翌日には紀伊水道から四国にかけての南方海域を震源とする安政南海地震も発生し、死者数千名、倒壊家屋3万軒以上という被害をもたらしました。
四日市地域では、全壊11軒、半壊145軒の被害が記録されています。



安政東海地震では、広村(現和歌山県広川町)の浜口船橋が津波の被害を受けた。「船の火」の逸話がある

90年後

昭和東南海地震(1944年)

1944年(昭和19年)12月、マグニチュード7.9の地震が発生し、大きな津波が熊野灘から東海沿岸を襲いました。また、2年後の1946年(昭和21年)にはマグニチュード8.0の昭和南海地震が発生しました。
四日市地域では、全半壊の建物1,263戸、死者22人の被害が記録されています。



当時世界一を誇った石原産業株式会社四日市工場の大煙突は1/3が倒壊した。(写真提供:石原産業株式会社四日市工場)

70年後

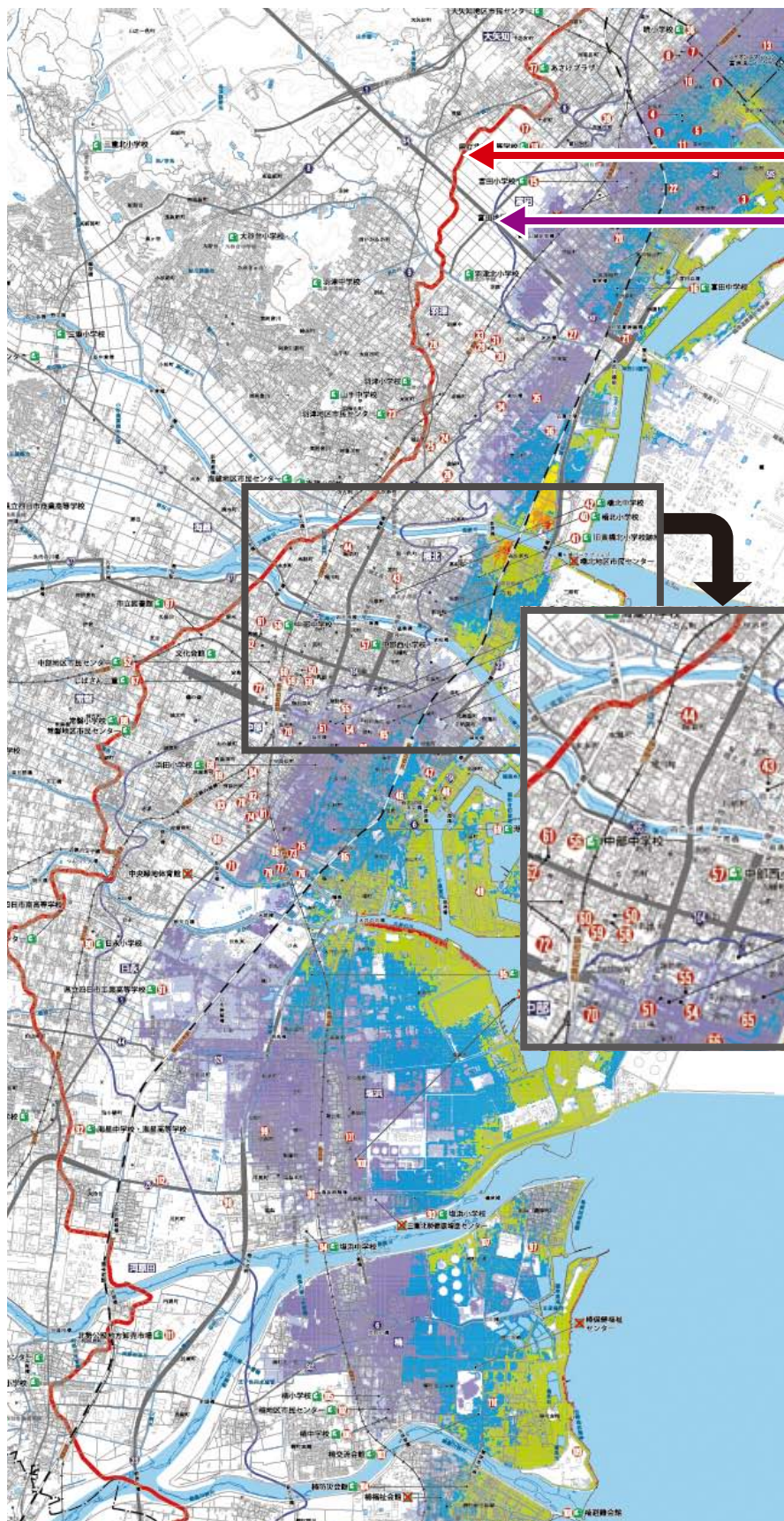
2014年(平成26年)3月に三重県が、南海トラフの地震について、過去に周期的に発生している、地域で起こりうる津波と、東日本大震災を踏まえ、最新の科学的知見に基づいて発生しうる最大クラスの津波の、2つの想定を公表しました。

約100~150年周期で発生する、歴史的に地域で起こり得ることが実証されている津波
過去最大クラスの南海トラフ地震

発生頻度は極めて低いですが、理論上起こり得る最大クラスの津波
理論上最大クラスの南海トラフ地震

津波避難マップでは、理論上最大クラスの南海トラフ地震を想定した浸水深と到達時間を掲載しています。





誰もが分かりやすいように、**津波避難目標ライン**を赤で、**浸水想定ライン**を紫で表示しています。

津波避難ビル(赤い丸に数字)や、指定避難所の場所を示しています。津波災害時に使用できない指定避難所にはマークの上に**×**がしてあります。

この他にも、一人ひとりが避難行動を考え、**避難場所や緊急時の連絡方法などを記入**できるよう工夫しています。

また、マップ上では、1円玉で距離を、10円玉で避難に必要なおよその時間を測定できるようにしてあります。実際に自宅や職場から避難場所まで、どのぐらいの距離があり、どのぐらい時間がかかるのか確認しておきましょう。

「男女共同参画社会」の 実現を目指して

「男女共同参画社会」って何？

男女共同参画社会とは、男性だから、女性だから、ということではなく、共にその人権を尊重しつつ責任を分かち合い、個性と能力を発揮することができる社会のことです。

男女共同参画プランよっかいち 2015～2020に基づいて

性別による固定的な役割分担意識や、それに基づく社会慣行は、依然として解消されていません。本市では、男女共同参画社会を実現するために、「男女共同参画プランよっかいち2015～2020」を策定しました。今後は、このプランに沿って施策を進めていきます。



女性も男性も暮らしやすい社会に

このプランに基づき、女性も男性も、仕事、家庭、地域生活など、あらゆる場面で生き生きと暮らせる社会を目指します。そのためには、女性のエンパワメント(※1)とともに、男性の理解・支援が必要です。一方で、男女共同参画社会の実現は、男性の生きづらさを解消することにもつながります。

広く啓発をしていきます

職場や家庭でのワーク・ライフ・バランスや、女性の視点を取り入れた地域づくりなどを推進していくため、女性への啓発、男性への啓発を行っていきます。さらに、子どもの頃からジェンダー(※2)の視点を持って、性別に関わりなく将来に希望を抱けるよう、さまざまな場面で理解を得るための取り組みを進めます。

また、ドメスティックバイオレンス(DV)など、女性への暴力が深刻な社会問題になる中、これらは許されない犯罪であるということを広く啓発していきます。

※1.エンパワメント…力をつけること。政策・方針決定の場に参画できる能力などを身に付けること

※2.ジェンダー(gender)…女はこう、男はこう、というように規範となっている習慣、話し方、態度、服装、役割など、「社会的・文化的に形成された性別」のこと

男女共同参画センター「はもりあ四日市」をご利用ください

女性のための電話相談

女性の相談員が、ご相談に応じます
火～土曜日 9:00～16:00 水曜日 18:30～20:30
(毎週 日・月曜日、祝日、年末年始はお休みです)
相談電話 059-354-8335

- 市内に在住、または通勤、通学する女性が対象です
- 相談内容は、何でも構いません
- お一人30分程度
- 必要に応じて面接相談も行います
- 相談は無料です
- 秘密は厳守します

「はもりあ四日市」(本町プラザ3階)

男女共同参画社会の実現に向け、市民や事業者による男女共同参画の取り組みを支援する拠点として、さんかくカレッジ(男女共同参画に関する講座)やDV防止講演会、男性のための電話相談などの事業を行っています。

どなたでもご利用できますので、ぜひお越しください。事業は、「広報よっかいち」で、随時ご案内していく予定です。



はもりあ四日市ホームページ
<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/danjo/index.shtml>

地球温暖化対策

6月5日は環境の日
6月は環境月間です

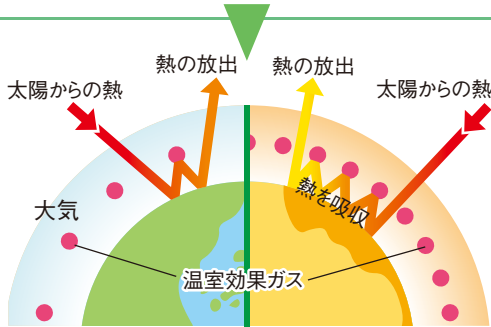
地球温暖化について知ろう!

原因



家電製品や自動車を使用するためのエネルギーを得るには、化石燃料を燃やすため、温室効果ガス(二酸化炭素など)が発生します。

地球温暖化



約200年前の地球 (CO₂濃度約280ppm) 現在の地球 (CO₂濃度約379ppm)

温室効果ガスは熱を吸収するため、増えると大気中の熱が宇宙へ放出されにくくなり、地球が温暖化していきます。

影響



このままでは、身近な地域でも大型で強い台風の発生や豪雨の頻度の増加、それに伴う洪水のリスクの増大が懸念されます。

このまま地球温暖化が進めば、今世紀末には、世界の平均地上気温は0.3℃から最大で4.8℃上昇するといわれています。(※1)

[IPCC(※2)第5次評価報告書の評価結果から]

※1:1986~2005年の平均値と2081~2100年の予測平均値の比較から

※2:国連気候変動に関する政府間パネル(Intergovernmental Panel on Climate Change)の略で、1988年に設立された組織

地球温暖化対策を できることから始めよう!

節電・節水、車の運転など、生活のさまざまな場面で地球温暖化対策はできます。

	CO2削減量 (g/年)	1年間の節約金額 (円/年)
温度調節で減らそう		
夏の冷房時の設定温度を26℃から28℃に2℃高くする	83g	670円
水道の使い方で減らそう		
シャワーの使用時間を1日1分短くする	74g	2,920円
自動車の使い方で減らそう		
発進時にふんわりアクセル「eスタート」をする	207g	12,030円
電気の使い方で減らそう		
夜中に炊飯器の保温をやめる	37g	1,900円
使わないときは温水洗浄便座のフタを閉める	15g	770円

グリーンカーテンを始めませんか

グリーンカーテンは、室温を下げるのに役立ち、エアコンの使用を抑制することができます。

グリーンカーテンフォトコンテスト

今年も7月から、グリーンカーテンフォトコンテストの作品を募集する予定です。ぜひ、ご応募ください。(詳細は、広報よっかいち6月下旬号でお知らせします)



昨年度最優秀賞
古市晶子さんの作品

新エネ・省エネ設備を導入しよう

新エネ設備を導入することや省エネ設備に更新することで、温室効果ガスの排出量が削減され、地球温暖化防止につながります。導入・更新の際は、市の補助制度がありますのでご利用ください。詳しくは、市ホームページ「かんきょう四日市」

(<http://www5.city.yokkaichi.mie.jp/menu73246.html>)

をご覧ください。ご不明な点は、環境保全課までお問い合わせください。

例) 太陽光発電設備・燃料電池設備の導入、LED照明器具への更新



太陽光発電装置

キラリ四日市人

老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。
放送日時：6月11日～7月10日 9:00・20:30



ファミリー音楽コンクール「見て楽しい」から「出場したい！」に

一志さん：第1回大会を見に行ったら妻と娘たちが楽しそうだったので、第2回大会の時に私も加わり4人で鑑賞しました。とても温かい雰囲気のコンクールで、音楽を続けてきた妻や娘たちと違ってほとんど経験のない私も、心から楽しむことができました。

菜々香さん：観客として楽しんでいるうちに、あの大舞台上で演奏することが憧れになっていきました。そして思い切って「応募してみよう」って。

誠子さん：最初は「まさか」と思いましたが、娘は真剣だったので、家族で貴重な経験ができる、またとない機会だと考え、出場を決めました。

優香さん・菜々香さん：それまで、家で母と3人で演奏を楽しんできました。でも今回、やるからにはどうしても父も含めて4人で出場したかったんです。

○父、初めてのベースギターに挑戦！

一志さん：大変なことになったと思いましたね。足を引っ張ってはいけないとプレッシャーも感じました。少しずつでも続けることが上達への近道と考え、早朝と帰宅後に毎日ベースギターを練習しました。続けているうちに、メロディーラインにベース音を重ねて響かせるのが楽しくなってきました。

優香さん・菜々香さん：普段、何でもそつなくこなすタイプの父が、一つのことにはこれほど一生懸命取り組んでいる姿を見て、本当にすごいと思いました。



スウィング ガールズ アンド ア ボーイ Swing girls and a boy

第3回全国ファミリー音楽コンクールinよっかいちでグランプリを受賞された「Swing girls and a boy」こと、本市在住の松本さん一家にお話を聞きました。(左から、母 誠子さん、次女 菜々香さん、長女 優香さん、父 一志さん)

○時にはぶつかり合いながらも

優香さん・菜々香さん：編曲は私たち2人が中心で進めました。大曲を8分間にアレンジするのが大変で、時には激しく意見をぶつけ合うこともありましたが、いろいろと知恵を出し合う中で、家族の会話が増えました。

誠子さん：娘たちは音楽を本当に好きになってくれたと思います。この練習の時のこだわりは素晴らしかったですし、家族にとって、かけがえのない時間だったと思います。

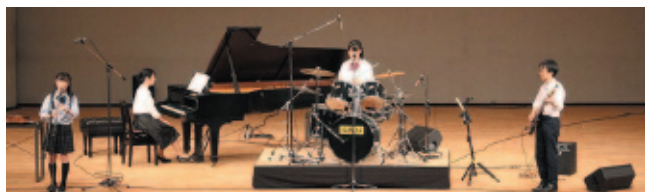


○演奏する楽しさ、そして家族の絆

誠子さん：いざ舞台上になると、自分でも驚くほど楽しむことができました。文化会館は音響も素晴らしく、本当に気持ちよく演奏できました。

優香さん・菜々香さん：練習の成果を発揮することができました。でも、グランプリをいただけるなんて思っていなくて、本当に驚きました。

一志さん：家族の絆が深まったという実感があります。やってよかったです。妻とは、将来、孫ができれば、3世代で演奏したいねと話しています。



有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』でお困りではありませんか？

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

まずはお電話ください！

近鉄四日市駅から徒歩1分！南改札口(東口)すぐ！

借金

借金が困っています。会社やお店はどうすれば…?

交通事故

保険会社の対応に納得できません。これからの交渉は、どうすれば…?

相続

遺産分割の話合いが難しいです。

離婚

調停や裁判の対応の仕方がわかりません。

尾市法律事務所

弁護士 尾市淳二 (三重弁護士会所属) (財)日弁連交通事故相談センター三重支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆

☎《予約制》059-350-2080

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回)30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

未来へはばたけ あすなろう鉄道



4月から四日市あすなろう鉄道(株)が公有民営方式で運行を引き継ぎ、新たにスタートした内部・八王子線を紹介するコーナーです。

好評発売中



内部駅でのサプライズ

内部駅は、内部線の終着駅というだけでなく、駅舎の隣に安全な列車運行を支える車庫があることをご存じですか。この車庫では、内部・八王子線を走るすべての車両のブレーキやパンタグラフなどの検査のほか、洗車などを行っています。



内部・八王子線の車両は、全部で14両あります。運がよければ、車庫で整備している所を見ることができるかもしれませんよ。1dayフリーきっぷを活用するなどして、内部駅周辺を探索してください。

内部車庫

秋に戻ってきます

4月24日の終電後、内部駅から2両の電車が大阪の工場へ搬出されました。車体の改造を行い、冷房設備が設置されて、秋頃、戻ってきます。ご期待ください。



車庫から搬出中の電車

問い合わせ先

都市計画課 公共交通推進室
(☎354-8095 FAX354-8404)



こにゅうどうくんの お部屋

市のマスコットキャラクター「こにゅうどうくん」のコーナーだよ。今回は、前回に引き続き「JIMOキャラ総選挙」の案内をするね♪
※「facebook」「Twitter」をしているよ。チェックしてね!

「JIMOキャラ総選挙」 まだまだ応援よろしくね!

今年は茶摘みにチャレンジ!

四日市は、お茶どころ。特にかぶせ茶の生産が盛なんだよ。

4月22日(水)に近鉄四日市駅西の特産茶展示場で新茶の手摘みを体験したよ。ボクがどこにいるかわかるかな?



東海3県のキャラクターNo.1を決める「JIMOキャラ総選挙」は、まだまだ継続中! 投票期間は、6月30日(火)までだよ。毎日、よろしくね!

投票は、「JIMOキャラ総選挙」ホームページ (HP<http://chunichi-jimochara.com/>) からできるよ。



名鉄百貨店でPR中!

おさんぽスケジュール

- 6月6日(土)
第2回全国手羽先サミット
(名古屋市熱田区)
- 6月7日(日)
キャラクター
フェスティバル
inモリコロパーク
- 6月21日(日)
四日市STYLE2015 in 名古屋
(アスナル金山)



問い合わせ先

観光推進課
(☎354-8176 FAX354-8307)

有料広告掲載欄

リハビリテーションスタジオあすか (通所介護)
訪問看護リハビリテーションあすか
居宅介護支援事業所あすか



リハビリと介護予防(転倒予防)の為に通所介護やご自宅での訪問看護を希望される方はご相談ください。

TEL: 059-340-6700 四日市市赤堀南町6-7
<http://hokusei-you.net/asuka/> 合同会社 Habilis



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

四日市公害と環境未来館 通信

～四日市公害と環境未来館・四日市市立博物館 ご来館者1万人～

3月21日にオープンした四日市公害と環境未来館・四日市市立博物館の来館者数が4月26日、ついに1万人に達しました。

四日市公害と環境未来館は、四日市公害の歴史と教訓を風化させることなく次世代に伝え、未来に豊かな環境を引き継ぐための施設です。開館後1カ月余りでこれだけ多くの人

3月21日に開館した四日市公害と環境未来館の見どころや取り組みなどについてご紹介します。

にお越しいただき、本当にありがとうございました。

見事1万人目となったご家族は「1万人目とは知らなかったので驚いた」と話していました。



～多くの団体が四日市公害と環境未来館を見学されました～
この来場者数が1万人に達するまでに、コンビニート企業の新入社員

や、ベトナム ホーチミン国家政治学院の指導者候補生など、さまざまな団体が四日市公害と環境未来館を訪れています。内部小学校の6年生は、環境にも優しい四日市あすなろう鉄道に乗って来てくれました。

企業内研修や海外からの視察、そして次世代を担う子どもたち、いろいろな人に見てもらい、未来へと繋げていきたいと思います。



問い合わせ先
四日市公害と環境未来館
(☎354-8065 FAX329-5792)

支え合い 高齢社会



～認知症高齢者を地域で見守るために～

最近、徘徊による行方不明や介護疲れなど、認知症に関連する話題が報道されることが増えていますが、その背景には、高齢化とともに認知症になる人が増加していることがあります。

認知症の人は、記憶力や判断力に障害が起り、日常生活で、できないことが増えてきます。また、その

高齢者が、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられるまちづくりのための取り組みをご紹介します。

ことで不安や混乱を感じ、暴言や被害妄想などの症状が出る場合があります。そのため、介護する家族に大きな負担がかかることも多く、本人や家族だけが悩みを抱えることのないよう、周囲の協力によって支えていくことが必要となっています。

本市では、認知症について理解し、認知症の人や家族を見守る「認知症サポーター」の養成や、徘徊して行方不明になった認知症高齢者などの早期発見のため、その人の特徴などをメール配信して情報提供を呼びかける「徘徊高齢者等SOSメール」を実施しています。

本市を「認知症になっても安心して暮らせるまち」にするため、こうした取り組みに参加していただくほか、地域の中で認知症の人のことを気に掛けていただくなど、できることからご協力をお願いします。

【徘徊高齢者等SOSメールの登録方法】

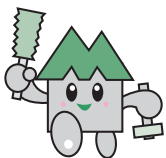
右のQRコードを読み取り、サイトに接続後、手順に従って登録してください。



問い合わせ先
介護・高齢福祉課
(☎354-8425 FAX354-8280)

有料広告掲載欄

建設職人なら誰でも入れる組合です



随時加入者
募集中
建労
四日市支部

三建国保

組合独自の
建設労働者の
健康保険

出産育児一時金(42万円)
葬祭費(本人10万円・家族7万円)
高額療養費、無料健康診断の開催
人間ドックに対する補助(3万3千円)
脳ドックに対する補助(2万円)など

三重県建設労働組合四日市支部 四日市市ときわ5丁目1-8 ☎(059)354-1531(代)

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市議会

議長に加納康樹議員 副議長に諸岡覚議員 監査委員、議会運営・各常任委員会委員も決まる

5月開会議会が、5月18日・19日に開かれ、平成27年定例会の会期を平成28年4月28日までの347日間と決定し、議会役員が選出されました。(敬称略)

問 議会事務局 (☎354-8257 FAX354-8304)

■ 議会選出監査委員 中村久雄 樋口龍馬

■ 議会運営委員会委員 (◎…委員長 ○…副委員長)

◎中森愼二 ○早川新平 石川善己 伊藤修一 小川政人 加藤清助 川村幸康
小林博次 笹岡秀太郎 竹野兼主 谷口周司 樋口博己 村山繁生

■ 常任委員会委員 (◎…委員長 ○…副委員長)

総務 ◎竹野兼主 ○荒木美幸 谷口周司 中村久雄 早川新平
樋口博己 藤田真信 森 康哲

教育民生 ◎伊藤嗣也 ○石川善己 太田紀子 小川政人 土井数馬
中川雅晶 樋口龍馬 三木 隆 森川 慎

産業生活 ◎森 智広 ○小林博次 伊藤修一 荻須智之 笹岡秀太郎
豊田祥司 中森愼二 日置記平 諸岡 覚

都市・環境 ◎加藤清助 ○山口智也 加納康樹 川村幸康 豊田政典
平野貴之 三平一良 村山繁生

予 算 ◎樋口博己 ○村山繁生 ほか議長を除く全議員
決 算 ◎中川雅晶 ○三平一良 ほか議長および議会選出の監査委員を除く全議員



加納康樹議長



諸岡覚副議長

表紙こぼれ話

今月の「きらめく四日市人」は、4月25日(土)・26日(日)にスポーツランド・ふれあい牧場・少年自然の家・星の広場・三重県環境学習センターにて開催された、「春のワクワクふれあいまつり2015」を楽しむ子どもたちです。

2日とも天気恵まれ、暖かな日差しと豊かな自然の中、アスレチックに挑戦したり、動物と触れ合ったりと、みんなの笑顔が輝く週末になりました。



今年度の表紙のテーマは、「きらめく四日市人」です。

今年度は皆さんが表紙の主役です!

今年度は、表紙の写真撮影を行うために、市内のイベントへ出掛けます。

8月上旬号の表紙写真は、6月7日に水沢地区周辺で開催される「第3回四日市ファミリーロゲイニング大会」で撮影します。黄色い腕章をしている職員を見つけたら、ぜひ声を掛けてください。

■ 問い合わせ先 広報広聴課 (☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね!



四日市市のゆるキャラ® 「まるごと四日市」のサイト「こにゅうどうくん」



●「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます
※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

有料広告掲載欄

みなと総合法律事務所

弁護士 杉岡 治 弁護士 森川 仁
弁護士 森田明美 弁護士 山本伊仁
弁護士 村林敏也 弁護士 青木 透

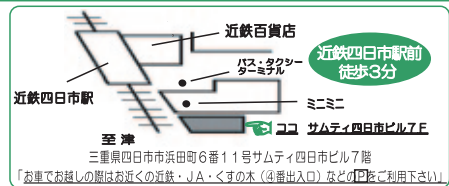
(三重弁護士会)

☎(059)354-3355(代)

受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝除く)

【取扱業務】

- 商取引・不動産問題
- 交通事故などの損害賠償
- 相続・遺言・遺産
- 離婚
- 破産・民事再生・債務整理
- 労働問題
- 刑事弁護
- 会社顧問・その他全般



まずはお気軽に、ご相談下さい
相談料 60分 10,000円 30分 5,000円(各税別)

http://www.pcs.ne.jp/~hisho

みなと総合法律事務所 四日市 | 検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



**トッキーの
市政トーク**

**四日市市長
田中 俊行**

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、コンビナート災害に対する防災力の強化についてです。

昨年、国の消防庁において、大規模なコンビナート災害に対応する「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」と呼ばれる特殊部隊を設置することが決まり、このたび、その中核となる消防車が、全国で初めて本市に配備されることとなりました。

強く要望活動を続けてきた結果

『ドラゴンハイパー・コマンドユニット』って何？

でもありますが、この車両は、毎分8,000リットルの放水が可能な「大型放水砲車」と、河川や海から大量の水を吸い上げて送ることができる「大容量送水ポンプ車」の2車両でセットとなっています。

この新型車両は、コンビナート災害だけではなく、地震等の大規模な災害時で消火栓が使えない場合に、海や河川から吸水し、大口径のホース（最長1km）を延長して送水するなど、超高性能の能力を備えており、頼もしい特殊消防車です。

この2車両を核とする「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」

は、東日本大震災の時に活躍した緊急消防援助隊のうち、特殊災害対応に特化した精鋭部隊ということになります。

今回、この新型車両が配備され、「ドラゴンハイパー・コマンドユニット」が本市消防本部に発足したことは、市民の皆様のさらなる安全・安心につながるものと考えています。



ドラゴンハイパー・コマンドユニット隊員

日本赤十字社 四日市市地区

困っている人や苦しんでいる人を助けたい、救いたいという熱い思いを形にするために、日本赤十字社では日々、国内外において救援・救護活動をはじめ、医療・献血・福祉事業に取り組んでいます。

私が地区長を務める日本赤十字社 四日市市地区においても、ボランティア活動や救急法講習、水害・火災等の被災者への支援など、さまざまな活動を行っており、先日開催された地区総会では、大規模災害への対応だけでなく、人道支援活動の大切さを改めて認識したところです。



日本赤十字社 四日市市地区総会

こうした活動の財源は、市民の皆さんからのご厚意によって支えられています。今後とも、日本赤十字社の活動に一層のご理解とご協力をよろしくお願いたします。

**ト
ピ
ッ
ク
ス**

ベトナムからの研修団を受け入れ

先日、ベトナムからの研修団が本市を訪れ、「四日市公害と環境未来館」や市内の半導体工場、コンビナート企業を視察されました。

来訪されたのは、ベトナム政府の将来の大臣、副大臣級を担う幹部候補生の皆さんで、日本の公務員制度、産業政策、環境政策などを学ぶため、本市のほか、愛知県と川崎市も訪問されました。

私を表敬訪問していただいた際には、四日市公害を乗り越えてきた環境対策や産業と環境の両立を図るまちづくりについて大変興味を示され、中身の濃い意見交換となりました。また、開館したばかりの「四日市公害と環境未来館」への初の外国人研修団でもあり、今回の訪問が、ベトナムとの国際交流のきっかけとなることを願っています。



グエン・ホアン・ヒエップ団長と市長

有料広告掲載欄

ミッドランド税理士法人

相続に詳しい地元税理士による開催! お気軽にお電話ください
「相続税」「相続手続」「遺言」「事業承継」などに関する

相続無料相談会 6/13(土) 17(水)

※日程のご都合が合わない場合は、ご連絡頂ければ別日でも対応可能です。

相続・事業承継業務

相続税の申告、相続税の税務相談、節税提案、相続財産の評価
不動産譲渡の申告、株式評価、事業承継対策 など

税務・会計業務

各税務申告書の作成、月次監査・決算業務の指導、代行
節税対策の提案、税務関係届出代行、税務相談 など



相続 三重 検索

皆さまが抱えているどんなお悩みにも懇切丁寧に対応します
三重オフィス:四日市市久保田1-6-8
四日市中央オフィス:四日市市安島2-1-1丹羽ビル2F

☎ **0120-051-255**

相続手続サポートセンター三重
(四日市中央オフィス内)
代表 古川 吉宏
電話受付 平日9時~17時

ご希望の方にもれなく
プレゼント!

相続丸わかり小冊子

ご希望の方は
お気軽にお電話を!

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,517人 [4月末日現在(前年比-119)] ■火災件数 3件 [4月分(前年比-8)] ■交通事故件数 912件 [4月分]